



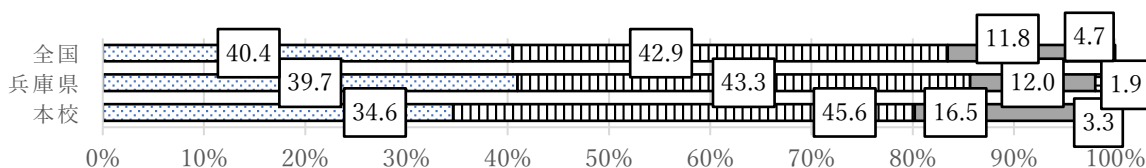
## 全国学力学習状況調査の生徒アンケートから

学校長 井川 勝博

今年度の全国学力学習状況調査（学力調査の結果は9月に配布）内の生徒アンケートの結果分析を行いました。学校内で実践すべき面については教職員全員でしっかり取り組んでいきます。またご家庭でもこの結果について話をしていただきたいと思います。

### 自分には、良いところがあると思いますか

□ 当てはまる □ どちらかと言えば、当てはまる ■ どちらかと言えば、当てはまらない □ 当てはまらない

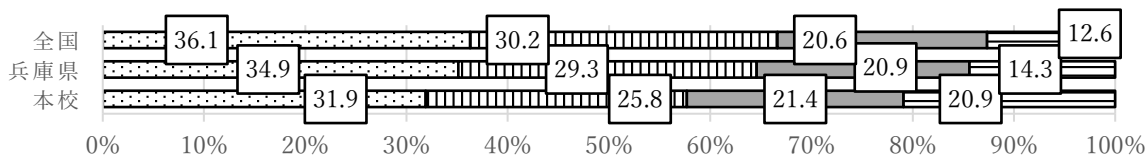


### 「自分には、良いところがあると思いますか」

肯定的な回答（当てはまる、どちらかと言えば当てはまる）が8割を占めていました。しかし、全国および兵庫県と比較して、少しではありますが低い結果が出ており、また2割の生徒が否定的な開津をしています。今後はより「自己肯定感」「自尊感情」を高めるような言葉がけ、自分に自信がもてる、また成功体験を感じられる取り組みを実践していきます。

### 将来の夢や目標を持っていますか

□ 当てはまる □ どちらかと言えば、当てはまる ■ どちらかと言えば、当てはまらない □ 当てはまらない

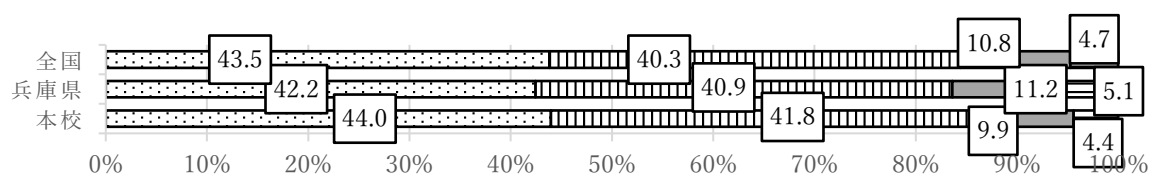


### 「将来の夢や目標をもっていますか」

全国および兵庫県と比較すると、本校の肯定的な回答は少なくなっています。1学年から継続的なキャリア教育を実践しながら、自分の将来についてしっかり考えることができる取り組みを行っていきます。また普段から自分の夢を語れるような雰囲気を作っていくことも必要だと考えています。

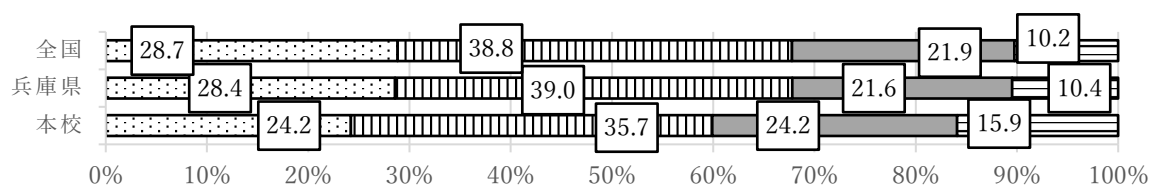
## 学校に行くのは楽しいと思いますか

□当てはまる □どちらかと言えば、当てはまる ■どちらかと言えば、当てはまらない □当てはまらない



## 困りごとや不安があるとき先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか

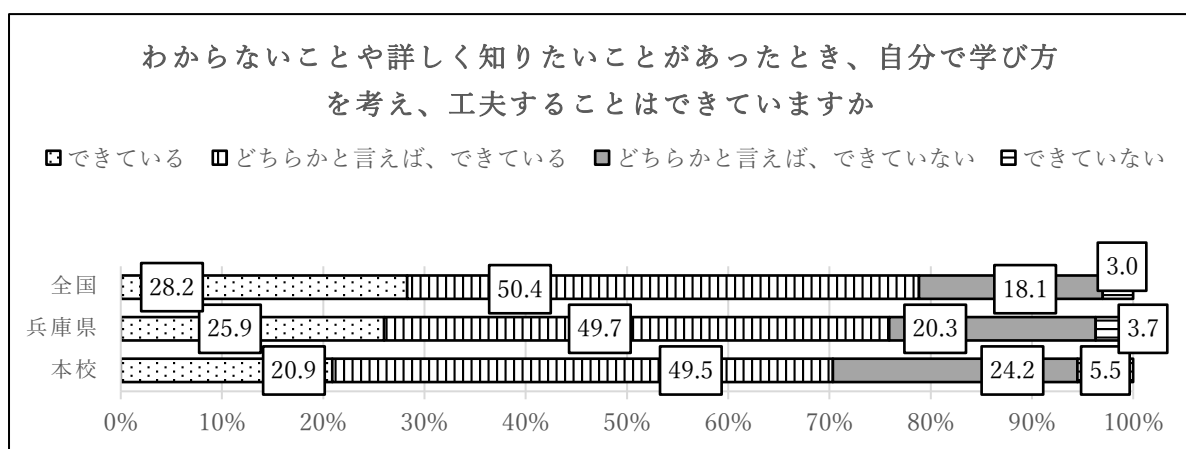
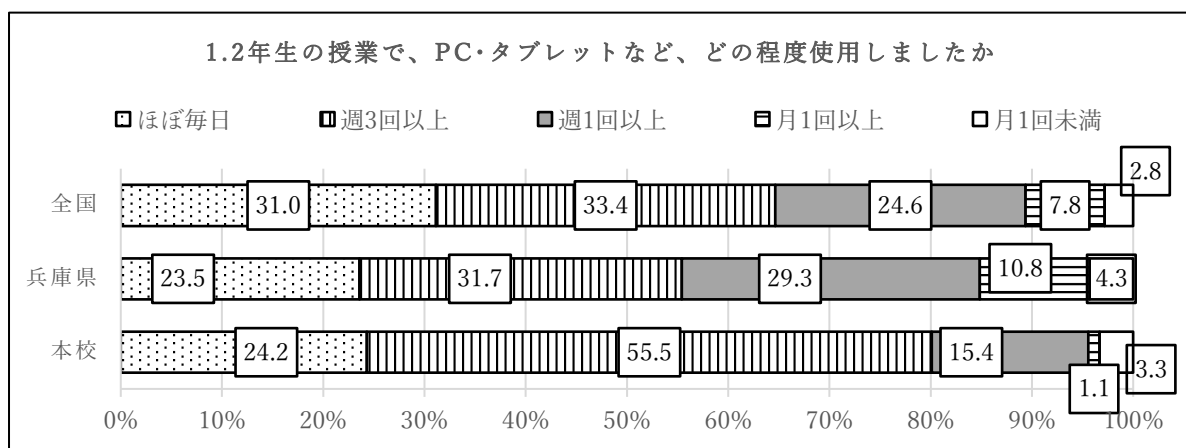
□当てはまる □どちらかと言えば、当てはまる ■どちらかと言えば、当てはまらない □当てはまらない



「学校に行くのは楽しいと思いますか」

「困りごとや不安があるとき先生や画工にいる大人にいつでも相談できますか」

85%ほどの生徒はおおむね楽しいと感じてくれているようです。しかし楽しいと感じられない生徒もいます。何かのきっかけで楽しさがそうでなくなることも考えられます。そのなかで40%もの生徒は学校での相談ができないと回答しています。この結果を当該学年だけのものとせず、学校全体で真摯にとらえ早急に取り組むべきものと考えます。一人ひとりの生徒との面談を実施しながら、また普段から生徒の様子を注視し、生徒理解に努め、つらいことや悩んでいることをできるだけ早く解決できるように向き合っていきます。何より平素より話をしやすい相談しやすい雰囲気を作りあげることが重要であると考えます。



「1, 2年生の授業で、PC・タブレットなど、どの程度使用しましたか」  
 およそ8割の生徒が「ほぼ毎日・週3回以上」利用したととらえています。これは、全国や兵庫県と比較しても大幅に上回った結果です。今後もより効果的な利用方法を研修し、わかりやすい授業づくりを心掛けていきます。

「わからないことや詳しく知りたいことがあったとき、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか」  
 教える側の利用だけでなく、個々で知りたいことを調べる際に、タブレット等を利用してどのように学習するかを学ぶ機会も必要とされています。このような活動を全国等と比較すると下回っている結果が出ています。「教えあう」ことも必要ですが、自分に合った方法で自分で学習していくことも大切です。タブレット等を利用した個別最適な学習も少しずつ取り入れていくことも考えていきます。